

# 平成31年度 予 算

## 一般会計124億2,240万円

平成31年度の豊前市の当初予算が3月定例市議会で可決されました。

予算額は、一般会計が124億2,240万円で対前年度比9.0%増、特別会計等を含む総額では、179億6,087万円で同5.8%増となっています。

厳しい財政事情の中、今後の国の動向や社会情勢等に注意しつつ、これまで以上に効率的な運営や経費の節減に努めます。

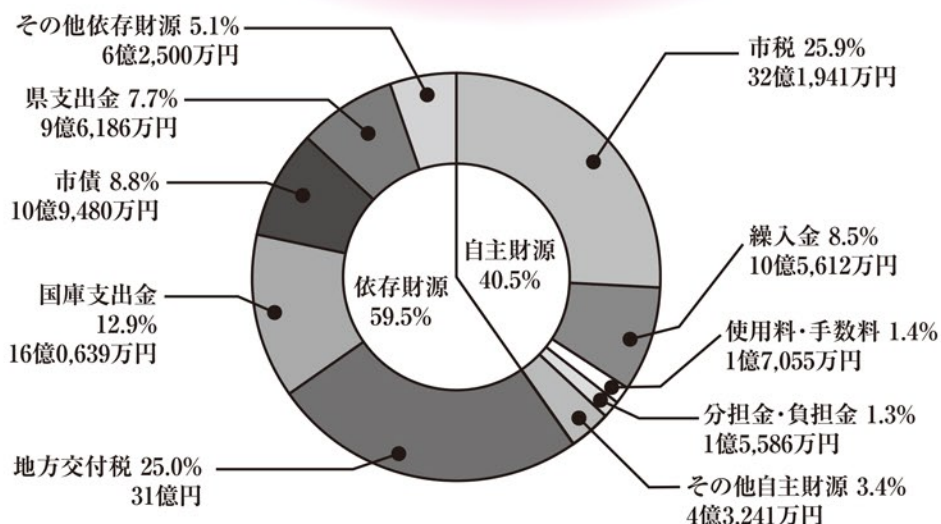
### 全会計予算額

(単位:万円、%)

区 分	平成31年度	平成30年度	増 減	伸 率	
一 般 会 計	124億2,240	113億9,890	10億2,350	9.0	
特別会計	国民健康保険事業	32億5,619	33億7,589	△1億1,970	△3.5
	後期高齢者医療事業	4億8,279	4億6,824	1,455	3.1
	住宅新築資金等貸付事業	70	70	0	0.0
	市営駐車場事業	1,119	1,073	46	4.3
	バス事業	3,575	5,557	△1,982	△35.7
	工業用地造成事業	-	20	△20	皆減
企業会計	水道事業	7億8,150	8億4,203	△6,053	△7.2
	公共下水道事業	9億4,225	7億9,282	1億4,943	18.8
	東部地区工業用水道事業	2,810	3,369	△559	△16.6
総 額	179億6,087	169億7,877	9億8,210	5.8	

※表示単位未満は四捨五入のため、計算式に一致しない箇所があります。

### 歳入予算の内訳



**歳入** 市税は市民税及びたばこ税の減少により対前年度比1.7%(5,426万円)の減を見込んでいます。地方交付税は0.6%(2,000万円)の増、国庫支出金は0.2%(259万円)の減、市債は40.5%(3億1,550万円)の増となりました。

### 一般会計予算の概要

**歳出** 義務的経費については、人件費が6.6%（1億2,346万円）の増、扶助費が0.4%（1,195万円）の増、公債費が0.9%（1,127万円）の減となりました。  
 投資的経費については、防災行政無線整備事業費の増等により88.1%（6億8,287万円）の増となりました。

### 予算用語解説

#### 自主財源と依存財源

歳入（収入）でよく使われるのが「自主財源」と「依存財源」です。  
 自主財源は、市税のように市が自主的に調達できる財源です。

依存財源は、国や県の意思により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源です。  
 自主財源の比率が大きいほど行政の自主性が確保されます。

#### 性質別分類と目的別分類

歳出（支出）の見方として、予算を使う性質ごとに分類した「性質別分類」と使う目的ごとに分類した「目的別分類」の二つがあります。

性質別分類は、市の財政運営や経済的機能状況を知ることができます。

目的別分類は、どのような事業にいくらか使ったかを知ることができます。

## 歳出予算の内訳

### 性質別歳出分類

義務的経費 (49.4%)		投資的経費 (11.7%)		その他の経費 (38.9%)		
<b>扶助費</b> 29億7,034万円 (23.9%) 高齢者、障がい者、児童、生活保護者の方を援助するために使います。	<b>人件費</b> 19億8,482万円 (16.0%) 市長、市職員等の給与退職金、議員・各種委員の報酬などに使います。	<b>公債費</b> 11億8,148万円 (9.5%) 市債（借入金）の元利償還金、一時借入金の利子に使います。	<b>普通建設事業費等</b> 14億5,808万円 (11.7%) 道路、公園、学校など、将来に残る施設を建設するために使います。	<b>物件費</b> 16億9,585万円 (13.7%) 電算の委託料や光熱水費等に使います。	<b>補助費等</b> 13億9,236万円 (11.2%) 一部事務組合負担金や各種団体への補助金などに使います。	<b>繰出金</b> 12億9,376万円 (10.4%) 国民健康保険事業会計等の他会計を補助するために使います。

投資出資及び貸付金、維持補修費、積立金など  
 4億4,571万円 (3.6%)

### 目的別歳出分類

<b>民生費</b> 48億3,311万円 (38.9%) 高齢者、障がい者、児童、生活保護者の方の社会福祉事業のために使います。	<b>総務費</b> 16億2,020万円 (13.0%) 市役所の一般的な事務経費や選挙などに使います。	<b>衛生費</b> 12億2,374万円 (9.9%) ごみ、し尿処理、保健衛生などに使います。	<b>公債費</b> 11億8,148万円 (9.5%) 市債（借入金）の元利償還金、一時借入金の利子に使います。	<b>土木費</b> 9億2,789万円 (7.5%) 道路、橋、公園、市営住宅などの維持管理、整備のために使います。	<b>教育費</b> 8億9,980万円 (7.2%) 小・中学校などの維持管理等に使います。	<b>議会費、労働費、農林水産業費、商工費、消防費、災害復旧費など</b> 17億3,618万円 (14.0%)
--	--	--	--	--	--	--

# 平成31年度予算の主な事業

第5次豊前市総合計画後期基本計画(2018年度~2022年度)の着実な実現に向け、本年度に取り組む事業とその予算額の一部を紹介します。

## ◎暮らしの安心と安全

防災・消防・救急体制を充実させ、安全対策を推進します

### 防災行政無線整備事業

事業費 4億401万円

建物内でも防災行政無線からの情報が聞き取れるよう各戸に戸別受信機を整備し、市民への情報伝達手段の充実を図ります(総務課)

### 庁舎耐震改修事業(実施設計)

事業費 4,706万円

耐震強度が不足している市庁舎の耐震改修の実施設計を委託します(財務課)

## ◎快適な生活環境の整備

住環境、交通基盤、インフラを整備し、定住促進事業を推進します

### 上町～沓川池線街路事業

事業費 6,385万円

上町～沓川池線の整備を継続し、早期の全線開通を目指します(都市住宅課)

### 急傾斜地崩壊対策事業

事業費 2,582万円

集中豪雨等により斜面崩壊の危険性がある岩屋中畑地区の急傾斜地を保全します(建設課)

### 危険ブロック塀等撤去促進事業補助金

事業費 110万円

地震時におけるブロック塀等の倒壊による被害防止及び避難経路の確保を目的に、危険と診断されたブロック塀等の撤去費の一部を補助します(都市住宅課)

## ◎美しい自然環境の保全

豊かな自然環境を保全し、資源循環型の環境にやさしいまちづくりを推進します

### し尿等前処理施設整備事業

事業費 3億2,266万円

現在のし尿処理施設を改修し、公共下水道に流し込むための施設を整備します(生活環境課)

## ◎農林水産業の活性化

農林水産業の生産基盤を整備し、資源の保全及び活用を図ります

### ジビエ販売促進事業

事業費 240万円

昨年オープンした豊前ジビエセンターで加工したジビエのブランド化、商品開発、販路拡大等を行っていくための販売促進計画を作成します(農林水産課)

## ◎企業誘致と産業の振興

新たな企業立地を促進するとともに、既存企業を支援し、就労環境の充実を図ります

### 外国人生活基盤支援事業

事業費 337万円

今後、増加が見込まれる外国人労働者が地域住民に受け入れられ、安心して生活できる環境を整備するため、パンフレットの作成や日本語教室の充実を進めます(総合政策課)

## ◎観光振興と経済の活性化

地域資源を観光の核として集客交流を促し、商工関係機関と連携し商業の活性化を図ります

### 商店街活性化事業補助金

事業費 200万円

来街者や地域住民の利便性及び安全性を向上するため、中央通り商店街の水銀灯をLED照明に交換する費用の一部を補助します(商工課)

## ◎子育て支援の充実

子育て世帯の育児負担を軽減し、親子が心身ともに健やかに育つ環境づくりを推進します

### 母子包括支援事業

事業費 561万円

総合福祉センターに「子育て世代包括支援センター」を設置し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施します(健康長寿推進課)